

第4次京田辺市総合計画まちづくりプラン・重点プロジェクト（案）

1 重点プロジェクトとは

- ・都市像である「緑豊かで健康な文化田園都市」の実現に向け、基本構想の方向性に沿った「まちづくりプラン」の施策事業を展開していくなかで、今後4年間で重点的に取り組むプロジェクトのこと。
- ・市長が示す5つの重点政策を基に、市民の意見を踏まえ、「まちづくりプラン」施策体系の分野を横断して、戦略的・重点的に取り組めるよう、「5つのプロジェクト」と「+1」にまとめたもの。

2 重点プロジェクトと施策体系との関係

	施策体系（【基本構想】基本方向 基本姿勢）					
	（1）安全で心安 らぐ優しいまち 〈安全・安心〉	（2）緑に包まれ た美しいまち 〈緑〉	（3）いきいき健 康で明るいまち 〈健康〉	（4）子育てしや すく未来を育む 文化薫るまち 〈文化・教育〉	（5）活力にみち た便利で快適な まち 〈田園都市〉	（6）まちづくり プランの推進の ために〈市民協 働・行財政運営〉
重点プロジェクトⅠ 生み育てて良かった と思える子育て支援 と人づくり	○			○		
重点プロジェクトⅡ 市民協働による安 全・安心な地域のま ちづくり	○				○	○
重点プロジェクトⅢ だれもが安心して暮 らし続けられる支え 合いづくり			○	○	○	
重点プロジェクトⅣ まちの利点を生かし た産業振興と未来へ の基盤づくり		○			○	○
重点プロジェクトⅤ 時代の変化に対応し た新たな都市づくり		○		○	○	
重点プロジェクト+1 開かれた行政、市民 と未来を創る市役所		○		○	○	○

【目的・ねらい】

- 待機児童を発生させない安心の子育てシステムと、質の高い教育による次世代への投資を進めます。
- 安全・安心で快適な食育環境の確保を図り、子どもに美味しい給食を提供します。
- 地域ぐるみで子どもの安全を守るとともに、ワークライフバランスの啓発を推進し、子育てしやすい環境づくりを進めます。

(検討中)

<生み育てて良かったと思える子育て支援と人づくりのイメージ>

【市民・地域・事業者とともに進めたい取組み】

- 子どもが安心して過ごすことができる地域の見守り、ワークライフバランスの推進など

【成果指標】

指標名	現状値	目標値
子育て環境に関する満足度	71.2% (H29市民満足度調査『安心して子どもを を生き育てられる環境づくり』で「満足」「おお むね満足」と答えた人の割合)	↗ (令和4年度に調査予定)
待機児童数	0人 (令和元年4月1日)	0人 (各年4月1日)

【事業メニュー】

アクション	重点取組み	事業名	担当課
1 待機児童を発生させないための取組み	市立幼保連携型認定こども園の整備	認定こども園整備事業	輝くこども未来室
	民間保育園などの整備促進	民間保育園等整備事業	輝くこども未来室
2 保育サービスの充実	保育所における看護師配置	各種保育サービス事業	子育て支援課
3 中学校完全給食の早期実現	中学校完全給食の早期実現	中学校給食施設整備事業	学校環境整備課
4 「地域・学校・行政」一体での児童の安全対策	地域・学校と連携した小学校通学路の安全対策	通学路等安全対策事業	学校環境整備課
5 ワークライフバランスの推進	男性の家事・育児参画促進と、市民・事業所向けワークライフバランスの啓発	男女共同参画推進事業	市民参画課

【目的・ねらい】

- 身近なまちの課題を市民が自分の事としてとらえ、課題解決のために意見交換を行いながら、職員と地域とのつながりを深め、一緒に地域の課題を解決できるよう市民協働の進化を目指します。
- 市民とともに、地域の防災力強化、防犯対策を推進することで、災害に強いシステムの構築と安心のまちを目指します。
- 防災広場の整備や河川改修による治水対策の推進など、災害に強い基盤づくりを進めます。

(検討中)

<市民協働による安全・安心な地域のまちづくりのイメージ>**【市民・地域・事業者とともに進めたい取組み】**

- 地域課題の解決、自主防災組織と連携した避難訓練の実施、防災・減災に対する意識の啓発、防犯パトロールや防犯カメラ設置など

【成果指標】

指標名	現状値	目標値
災害に強いまちづくりに対する市民満足度	71.9% (H29市民満足度調査『災害に強いまちづくり』で「満足」「おおむね満足」と答えた人の割合)	↗ (令和4年度に調査予定)
市内刑法犯総数(田辺署管内で井手・宇治田原町の数を除く件数)	512件 (平成29年)	↘ (令和5年)

【事業メニュー】

アクション	重点取り組み	事業名	担当課
1 市民とともに課題解決・市民協働の進化	市民による主体的な地域課題解決に向けた仕組みづくり	市民協働推進事業	市民参画課
2 市民との連携による危機管理体制の充実	防災情報伝達の充実と避難環境の整備	防災・減災・危機管理事業	安心まちづくり室
	災害ボランティアセンターなどの広域連携体制強化	防災・減災・危機管理事業	安心まちづくり室
3 消防団・自主防災組織などによる地域防災力のさらなる向上	自主防災組織の強化と地域の防災リーダーとなる防災士の資格取得助成	防災・減災・危機管理事業	安心まちづくり室
	消防団組織の充実・強化	消防団育成・強化事業	消防総務課
4 地域住民と連携しながら進める防犯・交通安全対策	防犯パトロールなど地域の連携体制と防犯カメラ・防犯灯の設置など防犯環境の整備	防犯推進事業	安心まちづくり室
	段差解消や視覚障がい者誘導用ブロックの設置などバリアフリーの推進	バリアフリー基本構想整備事業	都市整備課 /計画交通課
5 まちの特徴を生かした住宅施策・空家対策の推進	空家に関する相談会、除却・改修補助などの実施	空家等対策事業	開発指導課
	若者と高齢者が同居・交流するソリデール事業の実施	空家等対策事業	開発指導課
6 防災拠点の整備	京奈和自動車道田辺西IC西側における防災広場の整備	防災広場整備事業	安心まちづくり室
7 災害に強い都市基盤の整備	水害からの安全性の確保に向けた治水対策の推進	河川改修事業	都市整備課

【目的・ねらい】

- 京田辺に、だれもが住み続け、また戻ってきたいと思えるような、安心して全世代型の支え合いシステムを構築します。
- 年齢を重ねたり、障がいがあっても、住み慣れた地域で健康に安心して暮らし続けられるまちづくりを進めます。

(検討中)

<だれもが安心して暮らし続けられる支え合いづくりのイメージ>

【市民・地域・事業者とともに進めたい取組み】

- 高齢者や障がいのある人、子育て世代など、だれもが安心して暮らせるようお互いに支え合うことのできる地域づくり、公共交通の利用促進など

【成果指標】

指標名	現状値	目標値
高齢者や障がいのある人が安心して暮らせるまちづくりに対する市民満足度	66.8% (H29市民満足度調査『高齢者や障がいのある方が安心して暮らせるまちづくり』で「満足」「おおむね満足」と答えた人の割合)	↗ (令和4年度に調査予定)
地域子育て支援拠点施設の利用者数	16,129人 (平成30年度)	21,000人 (令和5年度)
認知症サポーター養成講座受講累計者数	7,833人 (平成30年度)	12,000人 (令和5年度)

【事業メニュー】

アクション	重点取組み	事業名	担当課
1 持続可能な地域公共交通ネットワークの構築	まちづくりと連携した持続可能な公共交通ネットワークの構築	地域公共交通網形成計画策定事業	計画交通課
2 関係機関の連携による障がいのある人への支援	障がいのある人の生活を地域社会全体で支えるサービス提供体制の構築	地域生活支援事業(障がい者福祉サービス)	障害福祉課
3 子育て世代へのサポートの充実	子育て世代包括支援センターの機能向上	母子保健事業	子育て支援課
	地域子育て支援拠点施設の利用促進	児童育成事業(育児支援関連)	子育て支援課
4 地域包括ケアシステムの深化と推進	高齢者の社会参加と生きがいづくり	高齢者いきいきポイント事業	高齢介護課
		居場所づくり支援事業	高齢介護課
	認知症になっても安心して暮らせるまちづくり	認知症施策推進事業	高齢介護課

【目的・ねらい】

- 本市が持つ強みである「環境」「文化」「産業」を活用し、融合させる仕組みを構築することにより、地域特性を生かした産業振興を図ります。
- 家庭や事業所における地球温暖化対策の促進や、環境負荷の少ない可燃ごみ広域処理施設の整備により、未来に向けて持続可能なまちづくりを推進します。
- 新名神高速道路の全線開通に向け、企業立地のための基盤整備などの促進に取り組みます。
- まちの魅力を発信しイメージを高めることにより、まちへの誇りと愛着を育みます。

(検討中)

<まちの利点を生かした産業振興と未来への基盤づくりのイメージ>

【市民・地域・事業者とともに進めたい取組み】

- まちの魅力発信、地球の未来を考えた環境に優しい暮らし・事業活動の実践など

【成果指標】

指標名	現状値	目標値
新産業創出に関する市民満足度	53.2% (H29市民満足度調査『地域経済の活性化に向けた新産業創出と雇用機会の拡大』で「満足」「おおむね満足」と答えた人の割合)	↗ (令和4年度に調査予定)
京田辺市産業支援センター(仮称)ファブスペースの登録者数	—	50人・事業者 (令和5年度)

【事業メニュー】

アクション	重点取組み	事業名	担当課
1 同志社などと連携した新たな産業創出	京田辺市産業支援センター(仮称)の設置	産業創出事業	産業振興課
2 エコな暮らし、エコな事業活動の促進	家庭のエコ支援(太陽光と蓄電池の設置補助)	地球温暖化対策推進事業	環境課
	COOL CHOICEの普及啓発	地球温暖化対策推進事業	環境課
3 環境負荷の少ないごみ処理施設の整備	枚方市との広域化による可燃ごみ広域処理施設の整備	可燃ごみ広域処理施設整備事業	ごみ広域処理推進課
4 企業立地のための基盤整備の促進	学研都市(南田辺西・東地区)の整備促進	学研都市建設等促進事業	企画調整室
	自主財源の確保と雇用創出に向けた大住工業専用地域の拡大	産業基盤整備事業	産業振興課 /都市みらい室
5 まちの魅力発信	“映(ば)える”スポット・モノなどを発信	広報広聴事務	秘書広報課

【目的・ねらい】

- 甘南備山をはじめとした緑豊かな自然環境や街なかの公園など、身近に自然を感じることでできる緑にあふれるまちづくりを推進します。
- 自然と調和したコンパクトな都市構造の形成を進め、J R京田辺駅・近鉄新田辺駅周辺では、文化拠点機能をもった新市街地整備と、駅前の再整備によって魅力ある中核拠点の整備を進めます。
- 快適な移動・交通環境の整備を進めるとともに、都市基盤の耐震化・長寿化を進めます。
- 持続可能な農業の創造と観光分野における多様な連携を推進します。

(検討中)

<時代の変化に対応した新たな都市づくりのイメージ>**【市民・地域・事業者とともに進めたい取組み】**

- 身近な公園・緑地の維持管理など緑あふれるまちなみの形成と、文化活動の推進など都市格を高めるための取組み、農業の後継者の育成、農産物の地産地消の推進など

【成果指標】

指標名	現状値	目標値
まちの豊かな自然・緑に関する市民満足度	64.2% (H29市民満足度調査『豊かな自然の保全と緑の再生』で「満足」「おおむね満足」と答えた人の割合)	↗ (令和4年度に調査予定)
居住誘導区域内の人口密度	73.6人/ha (平成27年)	→ (令和5年)
観光入込客数	31万人 (平成30年)	80万人 (令和5年)

【事業メニュー】

アクション	重点取り組み	事業名	担当課
1 緑あふれるまちづくりの推進	農福連携をテーマとした公園整備	田辺公園拡張整備事業	緑のまちづくり室/障害福祉課/農政課
	緑を楽しみ水辺に憩いながら、ウォーキングできる環境づくり	水辺の散策路環境整備事業	緑のまちづくり室/健康推進課
	市民協働による身近な公園や緑地の維持管理の推進	すてきなまちなみ支援事業	緑のまちづくり室
2 魅力あるコンパクトシティの推進と新たな都市づくり	田辺地区における組合施行の土地区画整理事業による新市街地整備の促進	田辺中央北地区新市街地整備促進事業	都市みらい室
	新田辺駅東側における生活利便性の高い市街地再整備の促進	新田辺東地区まちづくり促進事業	都市みらい室
3 文化発信の拠点構築	文化施設を核とした複合型文化施設の整備	文化施設整備事業	文化振興室/企画調整室
4 快適な移動・交通環境の整備	市北部地域の道路の交通対策	幹線道路整備促進事業	建設政策推進室
	都市計画道路・大住草内線の整備推進	幹線道路整備事業	都市整備課
	まちづくりと連携した持続可能な公共交通ネットワークの構築(再掲)	地域公共交通網形成計画策定事業	計画交通課
5 持続可能な都市基盤の維持・整備	水道管基幹管路などの更新・耐震化	老朽水道管更新事業	上水道課
	下水道施設の長寿命化	下水道施設長寿命化対策事業	下水道課
6 持続可能な農業の創造と観光分野での多様な連携の推進	農業の担い手の育成	農業経営活性化支援事業	農政課
	農産物の特産化	農業特産物振興事業	農政課
	お茶の京都DMOとの連携による広域的な観光施策の推進	広域観光事業	産業振興課

【目的・ねらい】

- 市民がまちづくりの一員として、積極的に参画できるオープンな市政運営を目指すとともに、効率的でスピーディーな行政運営と住民福祉の向上のために、ICTやAIなどの最新技術の活用を進めます。
- 多額の財政需要が見込まれるなか、持続可能な行財政運営を推進するため、新たな財源確保や歳出削減など、行財政改革をさらに推進し、PDCAサイクルの評価により施策事業の選択と集中を進めます。
- 大学や事業者、関係自治体と連携し、効率的・効果的なまちづくりを進めます。

(検討中)

<開かれた行政、市民と未来を創る市役所のイメージ>**【市民・地域・事業者とともに進めたい取組み】**

- 市SNSの利活用、大学と地域の連携、マイナンバーカードの取得推進など

【成果指標】

指標名	現状値	目標値
市SNSを利用するユーザー数	約3,000人 (令和元年度)	3,500人 (令和5年度)
行政改革実行計画に掲げる事業の達成状況	—	100% (令和5年度)
重点プロジェクトの達成状況	—	100% (令和5年度)

【事業メニュー】

アクション	重点取組み	事業名	担当課
1 市民と情報を共有する効果的な広報広聴の推進	広報紙のリニューアル	広報広聴事務	秘書広報課
	SNSを活用した情報発信の推進	広報広聴事務	秘書広報課
2 ICTなどの活用による効率的・効果的な行政の推進	AI-OCR、RPAなどによる事務作業の効率化推進	情報化推進事業	管財情報課
	AIによる保育所マッチングの実施	各種保育サービス事業	子育て支援課
	個人番号（マイナンバー）カードの取得推進	マイナンバーカード発行支援・取得推進事業	市民年金課 ／市民政策推進室
3 行財政改革の推進	市民との協働、質の高い行政サービス、効率的な行財政運営などに取り組む行政改革実行計画の推進	行政改革推進事業	財政課
	下水道使用料の適正化	下水道使用料適正化事業	経営管理室
4 PDCAサイクルによる評価の推進	第4次総合計画まちづくりプランレビューによる重点プロジェクトの進捗管理	第4次総合計画まちづくりプランレビュー	企画調整室
5 大学・学研都市などとの産学公連携の推進	同志社などとの連携推進	地学連携推進事業	市民参画課
	市民向けイベントなど学研都市と連携したまちづくりを推進	学研都市建設等促進事業	企画調整室
6 広域行政の推進	枚方市との広域化による可燃ごみ広域処理施設の整備（再掲）	可燃ごみ広域処理施設整備事業	ごみ広域処理推進課

○総合計画の構成（全体）

都市像	緑豊かで健康な文化田園都市						
	基本姿勢 (1) 魅力発信・参画と人のつながりによるまちづくりの推進 (2) 持続可能な行財政運営の推進						
基本構想	基本方向						
	(1) 安全で心安らぐ優しいまち 〈安全・安心〉	(2) 緑に包まれた美しいまち 〈緑〉	(3) いきいき健康で明るいまち 〈健康〉	(4) 子育てしやすい未来を育む文化薫るまち 〈文化・教育〉	(5) 活力にみちた便利で快適なまち 〈田園都市〉		
重点プロジェクト（政策集）	I 生み育てて良かったと思える子育て支援と人づくりプロジェクト						
	II 市民協働による安全・安心な地域のまちづくりプロジェクト						
	III だれもが安心して暮らし続けられる支え合いづくりプロジェクト						
	IV まちの利点を生かした産業振興と未来への基盤づくりプロジェクト						
	V 時代の変化に対応した新たな都市づくりプロジェクト						
	+1 開かれた行政、市民と未来を創る市役所プロジェクト						
	まちづくりプラン						
分野別計画	(1) 安全で心安らぐ優しいまち 〈安全・安心〉	(2) 緑に包まれた美しいまち 〈緑〉	(3) いきいき健康で明るいまち 〈健康〉	(4) 子育てしやすい未来を育む文化薫るまち 〈文化・教育〉	(5) 活力にみちた便利で快適なまち 〈田園都市〉	(6) まちづくりプランの推進のために 市民協働・行財政運営	
	【施策分野】 ○防災・減災 ○消防 ○治水 ○交通安全・防犯・消費生活 ○平和・友好交流 ○人権尊重・男女共同参画	【施策分野】 ○自然環境・都市緑化 ○都市景観・生活環境 ○地球温暖化対策・循環型社会	【施策分野】 ○健康づくり ○地域福祉 ○高齢者福祉 ○障害者福祉 ○社会保障	【施策分野】 ○子ども・子育て ○就学前～小・中学校教育 ○文化振興 ○社会教育 ○スポーツ振興	【施策分野】 ○土地利用・市街地整備 ○道路・公共交通 ○都市環境 ○農業 ○商工業・観光・企業立地	【施策分野】 ○情報発信・参画協働・コミュニティ活動の推進 ○交流・連携の推進 ○持続可能な行財政運営の推進	